

学校名	宮城県大河原商業高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

## 求める生徒像

本校は夜間定時制の学校です。働きながら学ぶことで自ら進路を切り開き、更に行動に責任を持ち、規律と礼儀を重んずる生徒の育成を目指します。また、少人数クラスによるきめ細かな指導により、生徒一人一人の力を伸ばします。  
豊かな人間性と教養を内面に備え、社会で輝ける人材として、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校定時制課程への入学を強く希望し、学校生活に意欲的に取り組める生徒
- 2 自分の将来についての目標を持ち、その目標の実現に向けて努力できる生徒
- 3 学業と就労を両立させようという強い意志を持ち、学校生活に取り組める生徒
- 4 ルールやマナーを重んじ、集団生活において互いを尊重しあえる生徒

## 第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	→		面接
<b>共通選抜</b>	20人（募集定員の50%）		<b>I 面接</b> 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 高校生活への意欲 (3) 中学校での活動状況 (4) その他 4 観点 (1) 目的意識 40点 (2) 活動意欲 40点 (3) 表現力 40点 (4) 面接態度等 40点  ※面接については、1日目に実施する。
学力検査:調査書	5 : 5		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
<b>特色選抜</b>	20人（募集定員の50%）		
<b>I 配点</b> 1 調査書 39点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を0.2倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を0.4倍にする 2 学力検査 125点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………得点を0.25倍にする 3 面接 160点 合計 324点 <b>II 選抜方法</b> ・ 審査は, 学力検査点, 調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から, 特色選抜で選抜する20人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点, 調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に, 調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて, 求める生徒像に照らして総合的に審査し, 選抜する。 <b>III 社会人特別選抜:有</b> ・ 学力検査を免除し, 面接を実施する。(面接については学校へ問い合わせること。)			

## 第二次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文
第1志望とすることができる 学科・コース	→		面接・実技・作文のうち 実施するもの
<b>共通選抜</b>	20人（募集定員の50%）		<b>I 面接</b> 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 (1) 目的意識 (2) 活動意欲 (3) 表現力 (4) 面接態度等
学力検査:調査書	5 : 5		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
<b>特色選抜</b>	20人（募集定員の50%）		
<b>I 配点</b> 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 150点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科50点満点) 3 面接 3段階評価(A～C) 合計 375点 <b>II 選抜方法</b> 上記Iを基に, 総合的に審査し, 選抜する。			